



# おらほーるだより

## 移動講座「日野沢地区」開催しました

9月3日(金)・20日(月)の2回、日野沢公民館にて、移動講座を開催しました。内容はクラフト工作で平編みのバックを作成しました。コロナウィルス感染防止のため、2回目は当初の日程より延期されましたが、参加者全員完成させることができー安心です。



やまがた総合支所だより

### ぐれっと! やまがた通信



山形総合支所からの  
情報をお届けします

## 「くじ☆ラボ」日本一の白樺美林に植樹活動!!

9月25日(土)に、市民ボランティア団体「くじ☆ラボ」が平庭高原で植樹活動を行いました。来内小学校・山形小学校の児童や山形中学校の生徒など、地元住民を含めた約110人が参加。白樺の苗木200本、レンゲツツジの苗木172本を植樹し、「日本一の白樺美林」の環境保全に取り組みました。本活動は、「県民参加の森林づくり促進事業」、「岩手県企業局」、「岩手県土木技術振興協会」や地元企業からご支援をいただき、実施することができました。



# ～山形町住民アンケート結果～



現在、山形地区では地域まちづくり委員会を中心に、将来の目指す姿や取り組みなどをまとめた「やまがたビジョン」の策定に取り組んでいます。策定に向けた取り組みの一環として、今年3月15日～4月までの期間、「山形町の現在（いま）と未来について」住民意識を明らかにする目的で、住民アンケートを実施いたしました。多くのご協力をいただき、ありがとうございました。集計結果についてお知らせします。

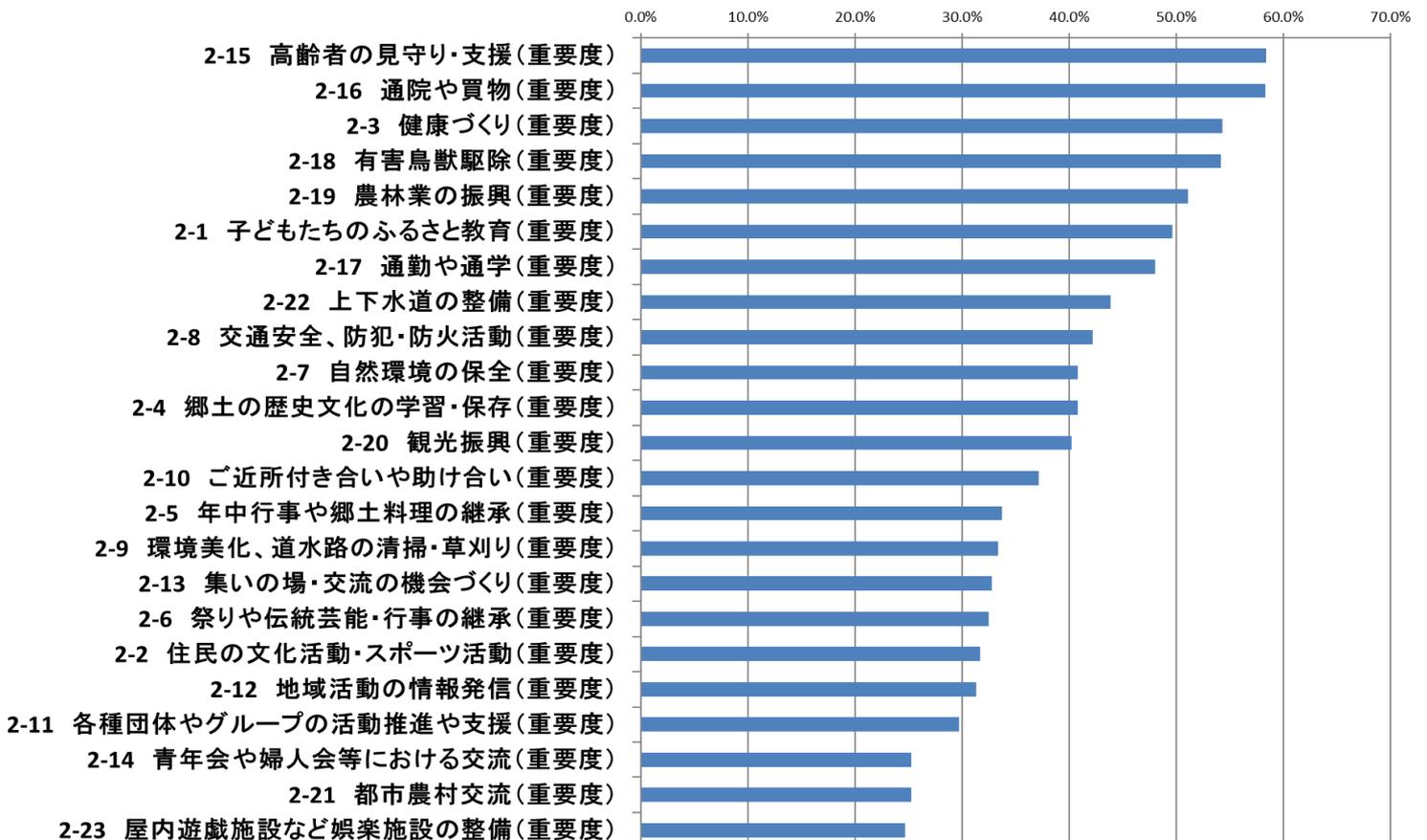
## ○アンケート集計結果

	回答数	配布数
山形町住民アンケート	875部	1788部（894世帯）

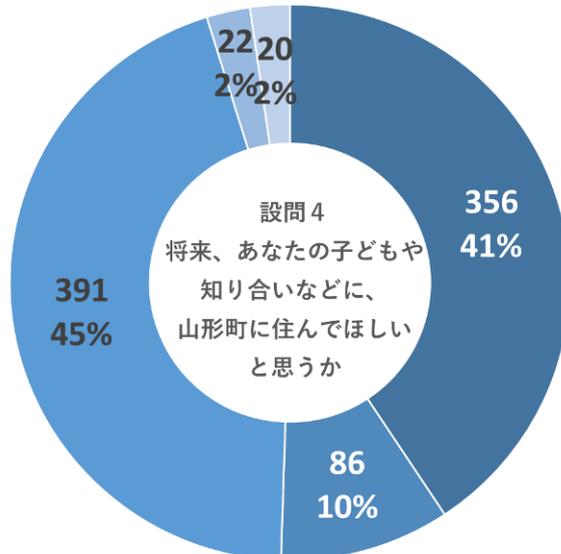
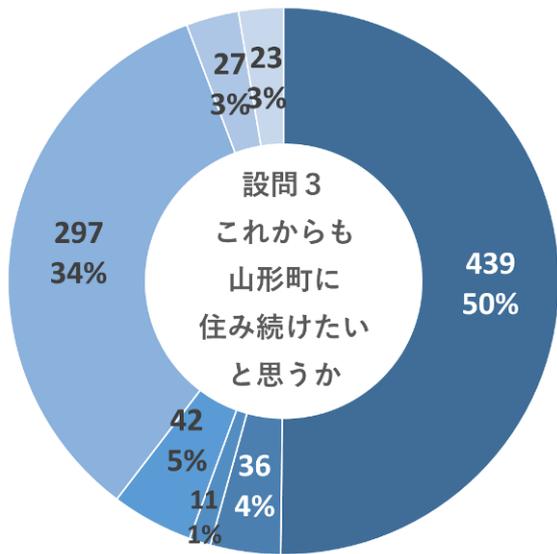
## 設問1 あなた自身について

性別	男			女			未回答		計	
	366			405			104		875	
年齢	高校生	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	未回答	計
	18	16	15	36	59	141	254	308	28	875
居住年数	1年未満	5年未満	10年未満	20年未満	20年以上	未回答		計		
	2	12	14	62	745	40		875		
世帯構成	単身	夫婦(2人暮らし)	親子(2人以上)	三世代以上	未回答		計			
	100	251	358	122	44		875			
地区	関	霜畑	来内	荷軽部	日野沢	岡堀	厚浦			
	117	58	63	128	59	27	25			
	戸呂町	新田	向屋敷	繋	小国	川井	計			
	27	8	17	31	76	239	875			

## 設問2 山形町にこれからも住み続けるにあたり、あなたが「重要だと思うこと」「満足していること」について 重要度が高く、満足度が低い項目

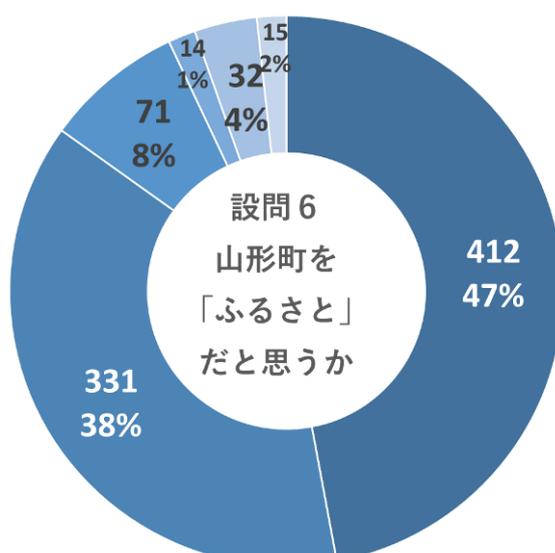
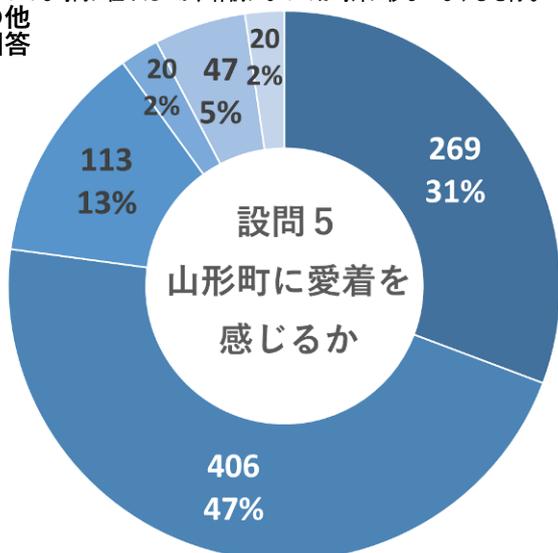


こちらは、いただいた回答を整理し、重要度は高いが満足度が低い項目についてまとめたグラフです。住民の皆さんにとって、特にも重要度は高いが満足度が低い項目は、「高齢者の見守り・支援」「通院や買物」であることがわかりました。



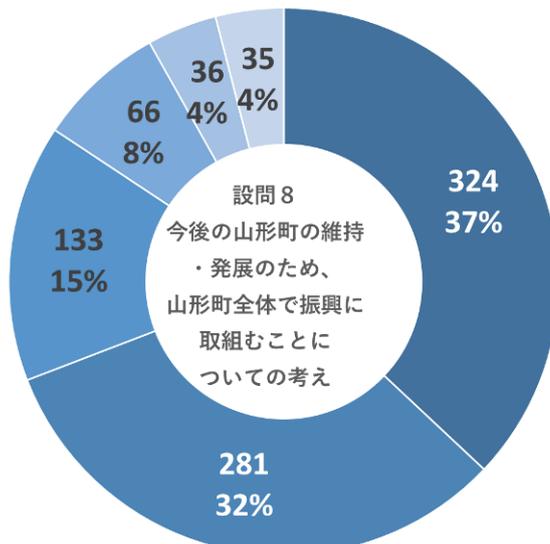
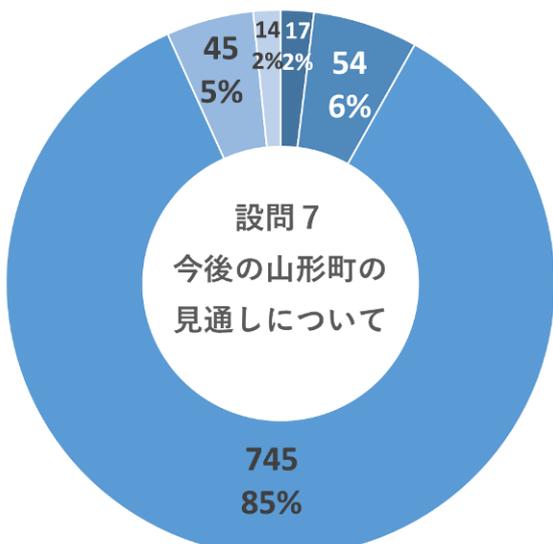
- この町に住み続けたいと思う
- 進学や就職などで町外に出たいと思う（その先はまだわからない）
- 進学や就職などで町外に出ても、いずれ山形町に戻りたいと思う
- 歳をとったら、町外に移りたいと思う
- 歳をとっても町内に住みたいが、体調によっては町外に移るのもやむを得ないと思う
- その他
- 未回答

- 住んでもらいたいと思う
- 町外に住んでもらいたいと思う
- どちらともいえない
- その他
- 未回答



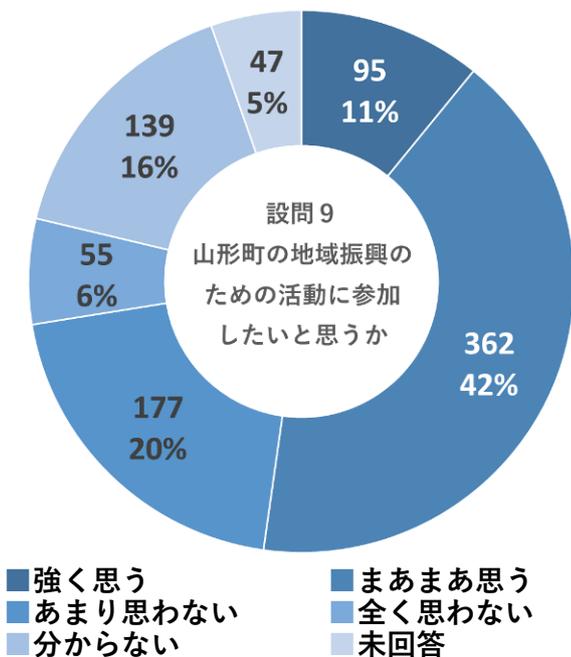
- 強く感じる
- まあまあ感じる
- あまり感じない
- 全く感じない
- 分からない
- 未回答

- 強く思う
- あまり思わない
- 全く思わない
- 分からない
- 未回答

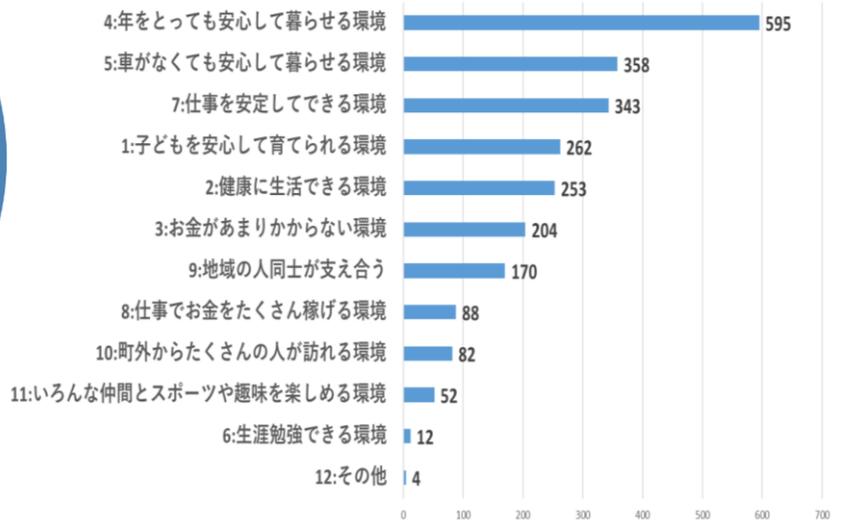


- 今よりは発展していくと思う
- なんとか現状維持でいけると思う
- 人口減少と少子高齢化が進み、厳しくなると思う
- 分からない
- 未回答

- 各地区・集落が協力し合い、山形町全体が一致団結して取り組むべきだと思う
- 山形町全体が一致団結すること、各地区・集落独自の活動は同じくらい重要だと思う
- 各地区・集落の取組みを尊重すべきだと思う
- 山形町全体での取組みは必要ないと思う
- その他
- 未回答



設問10 山形町に住み続けるには、どのような環境が大切だと思うか、最も重要だと思う3つを選択



**集計結果より**

設問3～7から、多くの住民が山形町への「愛着」や、「ふるさと」であるという意識を持っており、「住み続けたい」と思っている一方、将来町外に移るのもやむを得ないという不安や、今後の見通しについては厳しくなるという危機感を持っていることが読み取れます。そして、設問8では山形町全体で地域振興に取り組むことについて約7割の方が評価し、設問9では半数以上の方が活動参加に肯定的な回答をしており、多くの住民が山形町の維持・発展を望み、なんとかしたいと思っていることがわかります。

**山形町の維持・発展に向けて**

設問8の結果から、今後の取り組みにあたっては、各地区の取り組みも大切にしながら、山形町全体で取り組むことが重要と言えます。今後は、地域まちづくり委員を始めとした山形町住民で構成される委員会で内容を検討し、山形町全体での取り組みを住民の皆さんと共に進めていきたいと思えます。久慈市内の各地域でも、住民のアイディアから地域振興のための新しい取り組みが行われてきています。一致団結して山形町を盛り上げましょう！

人口減少・少子高齢化による課題は、多くの地域が抱えていますが、解決に向けた様々な取り組みが各地域で行われ、成果を上げている事例も数多くあります。頑張ればなんとかなる！



**令和3年度かわいい児童館・戸呂町保育園運動会**



令和3年9月11日(土)。晴天の下、かわいい児童館園庭を会場にかわいい児童館・戸呂町保育園合同運動会が開催されました。



コロナ禍で規模を縮小しての開催でしたが、子ども達にとって待ちに待った運動会となり、かわいい児童館及び戸呂町保育園の計13名の園児は、元気よく、様々な競技に挑戦しました。

保護者の方々は、子ども達の活躍に大きな拍手を送り、徒競走で一瞬懸命ゴールを目指す姿に目を細め、可愛らしいダンスに魅了されていました。

参加者の笑顔あふれる、素敵な運動会となりました。